



「前向きに」

教頭 杉山 富美子

ある日突然現れた未知のウイルスに世界中が振り回されて丸3年。マスク生活、3密を避ける、手洗い・消毒、黙食など、学校生活を送るのにも様々な不自由がありました。しかし、今年度は3年ぶりに運動会、水泳の授業が行われました。はあとまつりも昨年同様分散しての開催でしたが、無事行うことができました。修学旅行や野外活動なども予定どおり1泊で実施できました。各行事を計画していくにあたり、コロナ前と全く同じにはできません。これまでとは違った創意工夫が必要となりました。でも「できない」と決めつけるのではなく、「できる方法を考える」。職員間でも様々な意見が飛び交う中、どうしたら安全に実施できるのかと考えて進めていきました。その結果、子どもたちの楽しそうな顔、達成感に満ち溢れた表情、そして行事を通して成長した姿を見ることができ、やってよかった！と本当にうれしく思いました。

今後まだまだ感染症対策は必要かと思われれます。でも、できないことはない。何事にも前向きに取り組んでまいりたいと思います。

さて、夏から行っていた1棟校舎及び7棟トイレの改修がもうすぐ終わります。1棟は校歌の歌詞にある「白亜の校舎」そのもの。真っ白でまぶしいほどになりました。これから、きれいになった校舎で子どもたちのどんな「いきジョイ」が見られるか、楽しみにしています。

＊ はあとまつり ＊

今年度の文化祭「はあとまつり」は、11月30日から4日間の日程で、分散開催として行いました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策のため、保護者の方には、他部や他学年の鑑賞はご遠慮させていただく形をとらせていただきましたが、地域の感染状況等から判断し、今年度は教室での発表を復活し、また、児童生徒は部内のみ参観を可能としました。ご協力に感謝いたします。

少ない時間の中で、子どもたちは自分たちでアイデアを出し合い、練習を頑張ってきました。その成果が保護者の方や部内の友達にも伝わったのではないのでしょうか。練習、本番と、子ども同士の関わりも増え、笑顔で楽しそうに取り組んでいる姿が多く見られました。今年度のテーマ「友情つながる三好パワー」と「コロナに負けない」という強い想いが合わさり、今できる最大限の「はあとまつり」ができたと思います。

まだまだ終わりが見えない新型コロナウイルス感染症との戦いですが、少しずつ本来の「はあとまつり」の姿に戻りつつあると感じています。コロナ禍で、今できることを考えて行動することで、子どもたちも一歩ずつ着実に成長しています。

今年度の子どもたちの笑顔を、来年度も更に増やしていけるように、みんなで力を合わせ、前に進んでいきたいと思ひます。



✿ 小学部6年生 修学旅行 ✿

10月13日(木)～14日(日)に、修学旅行に行きました。今年の目的地は、1日目は、のんほいパークと竹島水族館、2日目は、ラグナシアに行きました。期待感をもちつつも、少し緊張した表情の子どもたち。予定表を見ながら出発しました。のんほいパークでは、カバが人気で、水面から顔を出すカバをじっと見つめる子が多くいました。竹島水族館では、アシカショーに釘付け。タッチプールでは、大きなカニに触りました。旅館は、「三谷温泉 松風園」。食べきれない程のごちそうに、時間が足りないくらいでした。温泉は気持ちよく、少しはしゃいだのは内緒！夜もゆっくり休むことができました。2日目の朝には、友達と笑顔で関わる様子が見られ、リラックスした子どもたち。ラグナシアでは、アトラクションに乗って、お土産も買って大満足！皆で楽しい修学旅行になりました。



✿ 中学部3年生 修学旅行 ✿

秋晴れの下、10月20日(木)～21日(金)に修学旅行に行ってきました。

1日目に向かったのは「レゴランド・ジャパン」です。カラフルなレゴブロックに囲まれた園内に入ると、すぐに気持ちが高まり、アトラクションや園内散策を存分に楽しみました。宿泊は、名古屋駅近くの旅館「なごや花亭・美よし」でした。みそかつやきしめんなど名古屋名物の入った食事を味わったり、大浴場のお風呂に入ったりして、友達と一緒にゆっくり過ごすことができました。

2日目は、まず「リニア・鉄道館」に向かいました。新幹線やリニア車両を見るだけでなく、切符の購入や改札の通過なども体験できたことが思い出に残ったようです。最後は「名古屋港水族館」に行きました。イルカパフォーマンスに拍手をおくり、ペンギン、ウミガメ、様々な種類の魚を興味深く見学できました。

修学旅行のめあてを守り、友達と楽しい時間を過ごすとともに、宿泊を伴う活動の中でよい体験がたくさんできました。



✿ 高等部1年生 授業風景 ✿

季節の変化を感じながら、楽しく生活単元学習に取り組みました。三好特別支援学校には畑があります。春の終わり頃、畑にサツマイモの苗を植えました。「大きくなあれ」と魔法をかけて一人一苗を植えました。夏の暑さに負けず元気に育ってくれたサツマイモは、立派なつるを伸ばし、たくさんのサツマイモを実らせてくれました。お芋をお家で食べていただき、学校では、つるを使ってリースを作成しました。飾りの材料は、山コースで拾ったどんぐりや剪定された木の枝を使いました。木の枝を輪切りにして、その上にどんぐりを並べて思い思いのオーナメントを制作。



リースのどこにくっつけようか、いろいろな場所に置いてみては貼り付けていきました。1年を通して季節を感じながら様々な活動を行い、楽しい思い出と作品をたくさん作ってきました。クリスマス前には、作品をバックにサンタの衣装を着てクリスマスを楽しみ、お家へ作品を持ち帰って、家族のみなさんに作品を楽しんでいただきました。季節の移り変わりを五感を通して学んでいます。

✿ 訪問教育 社会見学 ✿

10月19日(水)に、秋晴れの下、3年振りの社会見学に、刈谷ハイウェイオアシスへ行ってきました。天気が良く、とても気持ちの良い日でした。岩ヶ池公園の遊園地では、初めて見るきらきらと輝くメリーゴーランドを見つめ、不安げな様子で順番を待っているお友達もいました。いざ乗り込み、動き出すと意外と速く、ドキドキしたりにこにこしたりしながら楽しみました。



その後は、ゆったりと散策を楽しみながら、セントラルプラザへ。セントラルプラザでは、買い物学習をしました。自分用の靴下を買ったり、家族へのお土産を買ったり、五千円札を握って店員さんに渡しているお友達もいました。コロナ禍のため、外へ出かける学習が全くできなかったのもので、それぞれの楽しみ方で3年分しっかりと楽しむことができました。普段はできない貴重な体験をいくつもし、家族と共に笑顔で帰路につきました。

みよしアーカイブ Vol.18



1973年の小学部の修学旅行の出発式の様子です。今も昔も、旅行当日のドキドキワクワクした子どもたちの緊張感を感じる一枚です。この日までに事前学習を行い、いよいよ出発します。50年前の修学旅行では、どんな素敵な体験をしたのでしょうか。この写真から半世紀経ち、子どもたちの周りの学校の風景は、すっかり変わり・・・現在のどの場所かすら不明です。

3月までの主な予定

- 3 / 2 (木) 高等部卒業証書授与式 (全校 13:30 下校)
- 3 / 8 (水) 小学部・中学部卒業証書授与式 (全校 13:30 下校)
- 3 / 9 (木) 高等部入学者説明会 (午前)
- 3 / 20 (月) 後期終業式・修了式 (全校 13:30 下校)
- 3 / 21 (火) 春季休業日 (~4 / 5まで)

発行 愛知県立三好特別支援学校

〒470-0213 愛知県みよし市打越町山ノ神1番地の2

TEL <0561> 34-4832 FAX <0561> 32-4232

<http://www.miyoshi-sh.aichi-c.ed.jp/>